

映画で英語はいかがですか

大阪市立大正西中学校
能勢 英明



はじめに

映画を使っただけの授業を始めた頃は、若気の至りで、日本の生徒が何年勉強しても英語が物にならないのは授業で本物の英語を取り上げないからだ、と決めつけて、それならば、と洋画を見せていた。しかしながら、生きた英語の宝庫と言われる映画もただ見せるだけで終わり、いきあたりばったりの授業にすぎなかった。ただ情熱だけはあったから、生徒もついてきてくれたのだろう。

平成7年3月の映画英語教育学会の発足も追い風となり、映画を使っただけの授業も世間に広く認知された。

映画を使っただけの授業を実践されている先生方も多い中、拙い論を展開することになりお恥ずかしいが、これから始めてみようという方々のご参考にでもなれば幸いである。

なぜ映画なのか

映画は芸術である、と私は思う。ストーリーに飽きがない。従って、生徒の興味・関心をひきつける。また映画は、場面設定が自然なため、発話される表現も自然である。ゆえにことを自然に皮膚感覚で習得できる。

3年生用の教科書 LET'S READ 1 で扱われているアメリカ映画 *Free Willy* を例にとる。「NEW CROWN 指導資料集・題材編」の中には、この作品の感動のラストシーンがスク립トつきで収録されている。私もそれを利用させていただいている。

ジェシーとウィリーの別れの場面である。そこに I'll miss you. という表現がある。生徒は、ジェシーとウィリーの出会いからストーリーをずっと見守ってきているので、この表現の生きた使い方を容易に理解できる。つまり生徒はそれを、言語用法の知識としてではなく、言語使

用の能力として身につけるのである。

また、生徒に異文化を自然に理解させるという点でも映画は有効である。

イギリス映画 *Melody* (邦題『小さな恋のメロディ』) を例にあげたい。学園もので生徒にはすこぶる評判がよい作品である。ロンドンの学校が舞台となっているため、学校生活の違いを知る上でも大変有効である。10年前にナショナルカリキュラムが導入され教育改革が進む彼の国であるが、製作後30年経つにもかかわらずこの作品は今も精彩を放っている。たとえば、集会の様子の違い、授業時に教師が教室に入ってきたときの生徒の対応の仕方の違い、世界地図の描かれ方の違い等まさに、百聞は一見に如かず、である。生徒から次のような思いがけない指摘もあった。「外国はどこも車は右側通行だと思っていましたが、イギリスでは日本と同じ左側通行だと初めて知りました。」生徒の思考は柔軟である。

ところで、現在、日本で「英語」という場合、それはアメリカ英語(米語)をさすことがほとんどである。その源流となったイギリス英語については、今や我が国ではマイナーな存在であるが、グローバルな視点から見た場合、米語が主流でイギリス英語は傍流、では決していないのである。さらに、源流からは様々な流れが生まれ、この地球上にはいろんな種類の「英語」が存在するのである。

イギリス英語に触れておくと、3年生用の教科書 "LET'S READ 3 Language - Life of a People" の学習の際に、民族や言語について理解を深めさせる上で、好都合でもある。

指導計画の中での映画の位置づけ

当然のことだが、授業を展開するにあたり、年度当初私は必ず年間指導計画を立てる。これ

は担当学年の生徒が卒業するまでのものである。それを生徒にもプリントで配布し、英語授業のオリエンテーションを徹底させている。その中に映画を使った授業を位置づけている。また、映画に限らず映像教材（教科書準拠のものや、自分で編集した外国を紹介したもの）をよく活用する。それらは、単に投げ入れ教材として扱うのではない。3年間を見通した上でプログラムされている。

最終指導目標は、生徒が社会に出たときに諸外国の人々と堂々とコミュニケーションできる素地を作ることである。

映画の英語は難しいか

中学生には映画を使つての授業は無理があるのではないか、という意見がある。

確かに、使われる語彙が難しい映画もあれば、中学生の発達段階にはふさわしくない映画もある。しかし、扱える映画も数多い。なるほど、映画の英語の聞き取りは難しく感じる。文字で見ると簡単な英文も実際の場面で発話されると、そう感じてしまうのである。その原因は、ひとえに、適切なリスニングの訓練がなされていないことによる。適切なリスニングの指導法も考えずに中学生には映画は無理だと決めてかかるのは無責任ではなからうか。

むしろ中学生にこそ映画の英語を聞かせる意義があると信じる。3年前に大阪市全体の研究発表会で、1年生の公開授業の機会をいただき、この折に *Melody* を扱った（最終ページ参照）のだが、「どうしてあんな自然な英語が中学1年生に聞き取れるのか」というご質問をいただいた。「1年生だからです」というのが私の回答であった。母語以外の言語を受け入れる素地のある時期を大切にしたい。大切な時だからこそ本物の英語に触れさせてやるのが中学の英語教師の責任だと信じる。

オーセンティックな英語を理解するにはオーセンティックな英語で訓練しなければ効果は少ないのである。

Free Willy を使った実践

昨年度、3年生の授業で映画 *Free Willy* を次のように利用した。教科書の本文については映画の

後で扱ったが、生徒の学習意欲は上々であった。

準備物

映画 *Free Willy*

日本語字幕つき VHS ビデオ

ワークシート

「NEW CROWN 指導資料集・題材編」の *Free Willy* をコピーして、そのまま活用。ジェシーがウィリーを防波堤まで連れて行き、それを越えさせる場面があるが、その中の、I know, I believe in, You have to の部分を空欄にし、適語補充の問題とした。

Jesse: Come on, Willy.

(I know) you can do it, boy.

(I know) you can jump this wall.

Come on.

(I believe in) you, Willy.

You can do it.

You can be free.

Come on.

You can jump it.

Come on, Willy.

(You have to) do it once.

Just once, boy.

(映画 *Free Willy* より)

カセットテープ

スクリプトの場面の音声部分をビデオから落とし、計5回、ダビング編集したもののビデオデッキとモニターカセットデッキ

第1時～第3時

1. 作品全編を鑑賞させる。
2. 第3時の残り時間に感想を書かせる。

第4時

1. 導入
前時に書かせた感想文をいくつか読み上げる。次に、ラストシーンについて触れられたものを選び、紹介する。
2. リスニング
ワークシートを配布。英語特有の音声変化を復習した後、以下の手順で準備物のカセットテープを聞かせる。

- a) 1・2回目は空欄部分を聞き取らせ、答え合わせをする。
- b) 3回目はスクリプトを見ながら
- c) 4回目は目を閉じて
- d) 5回目は目を開けるが、スクリプトを見ないで

3. 文法事項の復習・補足

a) 接続詞 that

I know の後には接続詞 that を入れることができるが、know, think, say などの日常的な動詞の場合、口語では省略するのが普通である。

b) believe と believe in の違い

c) have to と must の用法の違い

have to = must と思いがちであるが、この場面では must を使うのは不自然である。

4. まとめ

ラストシーンをもう一度見せて、教科書の本文に取り組む意欲を喚起する。

以上が大まかな流れである。

なお、今年度は1年生を担当しているので同じシーンを can の導入の際に使おうと考えている。2年生では、have to の導入で使いたい。ただし、全編通しての鑑賞は3年生になってからのお楽しみである。

他のおすすめ映画

8 mm、VHS、LD、CD、DVD、といろんな媒体で映画ソフトが入手できる時代であるが、学校の設備面やソフトの充実度を考えると、現在のところ、一番手頃なのは VHS ビデオではないだろうか。



VHS ビデオで入手できる映画の中から、これまでの実践で、自信を持ってすすめられる作品をいくつかご紹介したい。

・ *Beauty and the Beast* (『美女と野獣』)

ディズニーのアニメで、音楽も美しい。1年生から十分使える。

・ *Pinocchio* (『ピノキオ』)

これもディズニーのアニメで、1年生から使える。Free Willy とともに can の導入に。また、生徒にピノキオの役をさせて、映画を見ながら、

セリフを言わせる練習は大いに盛り上がる。

・ *Limelight* (『ライムライト』)

チャップリンの名作。夢を持ち努力することの大切さを教えてくれる。自分の進路を切り開いて行く3年生に最適。英語も聞き取りやすい。

・ *Roman Holiday* (『ローマの休日』)

ていねいなことばづかいの学習に。ぞんざいなことばが氾濫する現在、オードリーの英語は一服の清涼剤である。

・ *Star Wars* (『スターウォーズ』)

アメリカ英語とイギリス英語の対比にぴったり。文法学習に的を絞った活用もできる。

・ *E. T.* (『E. T.』)

E. T. が英語を学ぶシーンは、1年生にもよい刺激になる。

著作権について

著作権に対する認識が日本ではまだまだ甘い。人が手間暇かけて作り出したものを、何の断りもなく複製や加工をする節操のなさは愚かであり、その行為はあわれである。教育目的とはいえ、著作権は尊重したい。

映画の場合、市販のビデオを購入し、公教育機関において、無料で生徒に見せることは、著作権法上、基本的に問題はないとされている。しかし、同じビデオでもレンタル店で借りたものは、レンタル契約上の問題が生じる可能性があるため、要注意である。

また、授業の構成を考えて作品を編集する作業を行うと、大変便利ではあるが、それは著作権者人格権を侵害しないように、必要最小限にとどめたい。

まとめ

ビデオデッキがない時代、先人は生きた英語の勉強のために、映画館で1日中何度も同じ作品を見たという。現在、クローズドキャプションシステムを使えば、英語の字幕の出し入れが自由にできる。2か国語対応のソフトを使えば、英語・日本語が瞬時に切り替わる。まさに隔世の感がある。先人の苦労話を生徒に聞かせながら、今後も映画の活用法の研究と実践を続けていきたい。

Teaching Plan

School: Taisho Nishi JHS

Instructor: NOSE Hideaki

1. Date : 23 October, 1996
2. Students : 1- 2 class
3. Lesson : Teaching English using a film titled Melody
4. Aims of Today's Lesson:

To have the students review some basic expressions which they have already learned.

To familiarize the students with natural English.

To have the students notice the existence of different cultures.

5. Materials : a karaoke tape, a video, some maps, worksheets
6. Procedure : 50 minutes

Time	Stage	Instruction	Students' Activity	Teaching Aids
1 min.	1) Greeting	"Good afternoon."	"Good afternoon"	
5 min.	2) Singing	"Let's sing Melody Fair."	SING	Karaoke tape
20 min.	3) Watching & Listening		Fill in the blanks Check the answers	Video Worksheets
10 min.	4) Communication Practice		Do pair work (group work)	Worksheets
13 min.	5) About different cultures	Talk about school assemblies in the U.K. and Japan Explain some maps	Watch & Listen	Video Maps
1 min.	6) Ending	"Finished. See you."	"See you."	

7. Your Comments / Opinions:

No. 1072 Melody 小さな恋のメロディ Work Sheet

学習日 / /

(Scene 4 ロンドンの街の中)

Ornshaw : Have you got the (time) ?

Man : (Ten) past (five).

Daniel : Taxi!

Ornshaw : You've got to be joking. We can't get a taxi. It'll cost a fortune!
I've only got one and two.

Driver : (Thanks), mate.

Daniel : Keep the change.

オーンショー : 何時ですか。

男の人 : 5時10分。

ダニエル : タクシー!

オーンショー : 冗談だろう。タクシーには乗れないよ。すごく高いんだ。
俺、* 1シリングと2ペンスしかないんだから。
(*シリング、ペンス : 当時の英国の貨幣単位)

運転手 : ありがとう。

ダニエル : おつりはいいです。

Class ___ No. ___ Name _____